

2022年10月18日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区神田錦町一丁目2番地1
イオンリート投資法人
代表者名 執 行 役 員 関 延 明
(コード: 3292)

資産運用会社名
イオン・リートマネジメント株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 関 延 明
問合せ先 常務取締役 経 営・管 理 管 掌 井 戸 坂 智 祐
(TEL. 03-5283-6360)

GRESB リアルエステイト評価における「5 スター」評価取得に関するお知らせ

イオンリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2022年に実施されたGRESBリアルエステイト評価結果において下記の結果を取得しましたのでお知らせします。

記

1. 評価結果について

本投資法人は、2022年GRESBリアルエステイト評価において、総合スコアのグローバル順位により5段階で格付されるGRESBレーティングで「5 スター」を取得しました。また、ESG推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取組等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」の評価を7年連続で獲得しました。ESG情報開示の充実度を測るGRESB開示評価においても、ESG情報開示の取組が高く評価され、最上位の「A レベル」の評価を取得しました。



G R E S B
★★★★★ 2022

2. GRESB リアルエステイト評価について

GRESB は、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス (ESG) 配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則 (PRI) を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、現在 170 機関 (運用資産額 (AUM) は 51 兆米ドル超 (1 米ドル 145 円換算で、約 7,395 兆円)) に上り、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) をはじめ、複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。2022 年に実施された GRESB リアルエステイト評価には、世界で 1,820 の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。また、一般社団法人不動産証券化協会 (ARES)、一般社団法人日本サステナブル建築協会 (JSBC) および一般財団法人日本不動産研究所 (JREI) が、GRESB の公式なサポーターとして日本国内での普及に協力しています。

GRESB に関する詳細は、GRESB のウェブサイト (<https://gresb.com/nl-en/>) をご参照ください。

3. 今後の対応

イオングループでは、持続可能な社会の発展に向けたグループ全体の方針である「イオンサステナビリティ基本方針」のもと、環境面では、「脱炭素社会の実現」、「生物多様性の保全」、「資源循環の促進」、社会面では、「社会の期待に応える商品・店舗づくり」、「人権を尊重した事業活動の実践」、「コミュニティとの協働」を重点課題に設定し、各課題への対応を進めることで、サステナブル経営を推進しています。

また、近年、資産運用業界において、ESG 配慮の必要性が広く認識されつつあります。これは、環境規制の強化やテナント・顧客の意識変化などを踏まえ、資産運用業務における ESG への配慮が中長期的な資産価値の維持向上のために必要不可欠であるという考え方によるものです。

本投資法人は、「商業施設等への投資を通じて人々の豊かな生活の実現と地域社会へ貢献すること」を基本理念とし、「地域社会の生活インフラ資産」への投資を通じて中長期にわたる安定した収益の確保を目指しています。

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるイオン・リートマネジメント株式会社は、2016 年 1 月 14 日に「サステナビリティに関する方針」を制定しており、こうした理念や目標を実現するため、イオングループと連携して、業務全般における ESG への配慮と、そのためのステークホルダーとの協働を図ってまいります。

以上

* 本投資法人のホームページアドレス : <http://www.aeon-jreit.co.jp/>